

令和7年度 第1回 熊本県地域年金事業運営調整会議資料

令和7年7月23日

於：K K Rホテル熊本



日本年金機構

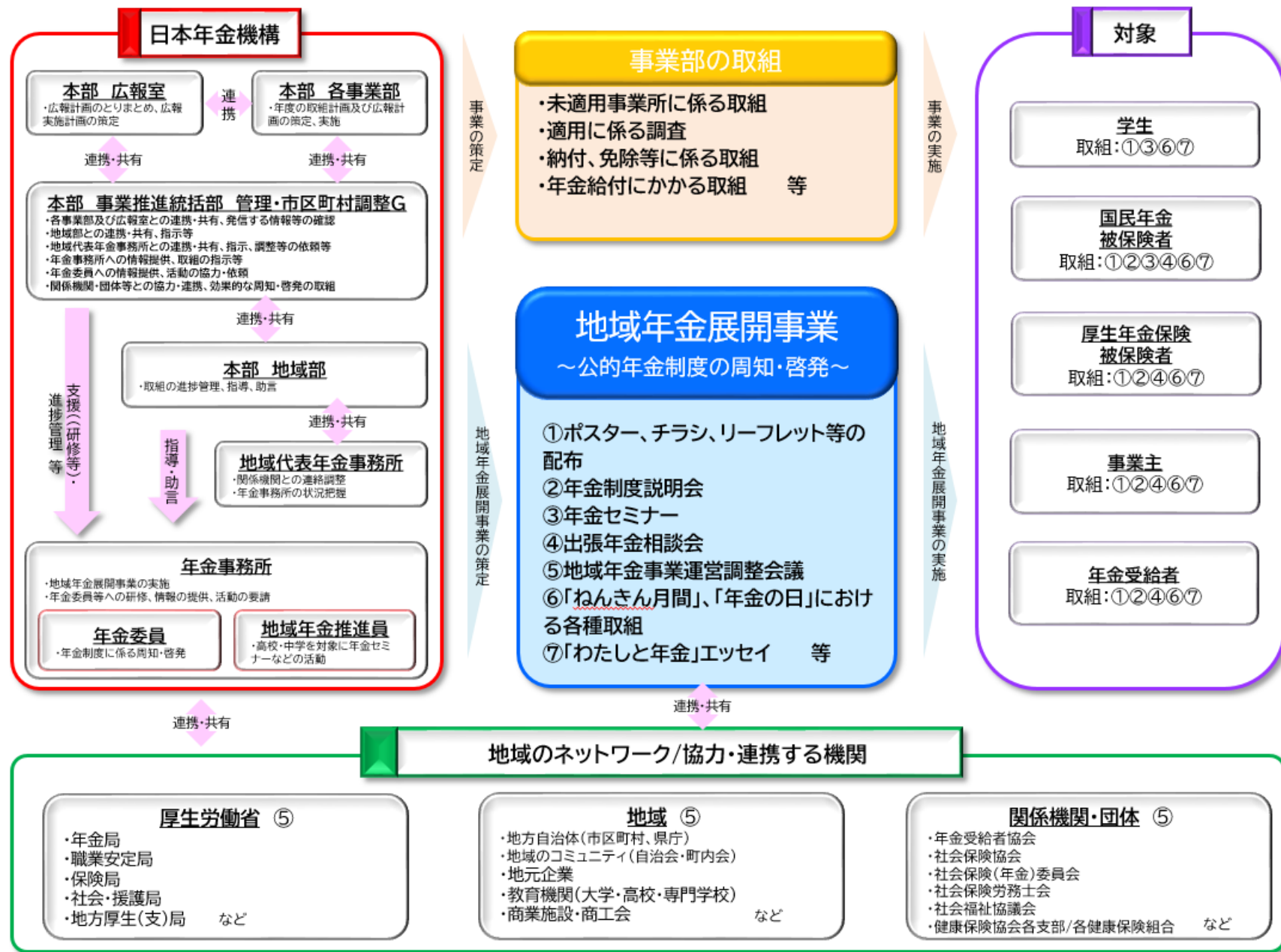
Japan Pension Service

目 次

- 1. 地域年金展開事業の概要 P 1
- 2. 令和6年度事業実施結果報告（令和6年4月～令和7年3月） P 4
- 3. 令和7年度事業計画 P26
- 4. 参考資料「わたしと年金」エッセイ入賞作品集（令和6年度）【別冊】

1. 地域年金展開事業の概要

(1) 地域年金展開事業の概要



(2) 地域年金展開事業の主な取り組み

- ◆ 公的年金制度の普及・啓発や国民年金保険料納付率の向上等のため、関係機関との連携協力のもと『年金制度説明会』や『年金セミナー』『出張年金相談』等を実施します。
- ◆ 日本年金機構が取り組む公的年金制度の普及・啓発活動について、関係者や有識者からなる『地域年金事業運営調整会議』を開催し、事業推進の意見や助言を伺います。




《取り組み内容》

地域連携事業	職員が自治体や民間企業、関係団体等に出向き、事務担当者や従業員向けの年金制度説明会を実施。市区役所・町村役場の広報誌や行事等を通じ年金制度や日本年金機構が行う事業の周知、ポスター・チラシの掲示や設置、配付の依頼等。
年金セミナー事業	職員が、大学や専門学校、高校等に出向き、学生・生徒向けの年金セミナーを実施。大学での年金相談や学生納付特例制度の申請窓口の開設や、パンフレットの掲示や設置、配付の依頼等。
地域相談事業	年金事務所から遠方の地域住民や利便性などのニーズに応えるため、市区役所・町村役場や大規模商業施設、イベント会場等で、出張年金相談や免除申請窓口を開設。
年金委員活動支援事業	年金委員を対象とした研修会の開催や、各種冊子・チラシ等、活動に役立つ情報を提供。
地域年金事業運営調整会議	公的年金制度の普及・啓発等についての検討や年金事務所が行う事業への意見・助言を行うため、学識経験者や関係機関等を委員として都道府県単位に設置。

2. 令和6年度事業実施結果報告

(令和6年4月～令和7年3月)

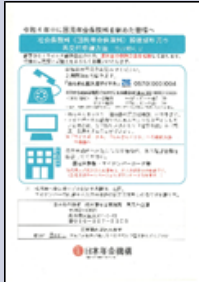
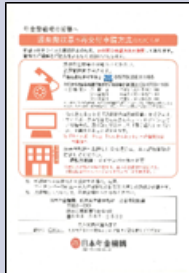
(1) 地域連携事業

	計画	実績	総括および課題
市区町村・官公庁	○ポスターの掲示およびリーフレットの設置等による周知・啓発	<p>年金相談のインターネット予約や、ねんきんネット利用に関するポスターの掲示およびリーフレットの設置等を依頼し、地域住民への周知広報を実施しました。</p> <p>また、市区町村や年金委員に日本年金機構アニュアルレポートを送付し、事業運営の状況や目標の達成状況についての報告を行いました。</p>	 
	○市町村広報誌等による周知・啓発	<p>市区町村職員向け情報誌「かけはし」を定期的に発行し、管内市町村へ制度改正や事務処理上の留意点等について、タイムリーな情報提供を行いました。</p> <p>(送付時期) 5月、7月、9月、11月、1月、3月 ※奇数月に発行</p> 	
	○年金制度説明会の開催	<p>昨年度同様、市町村の国民年金事務担当者（初任者、窓口）への研修を実施しました。</p>	

○令和6年度は、各種年金制度説明会を開催するにあたり、日頃の業務で難しいと感じていること、疑問に思っていることが少しでも解決できるよう、実践的な研修を実施しました。

今後も、市町村のニーズを踏まえながら研修を充実させてまいります。

	計画	実績				総括および課題	
市区町村・官公庁		・市町村国民年金事務担当者への研修					
		管轄事務所	実施日	会場	対面・非対面	内容	参加人数
		本渡	令和6年4月11日	本渡年金事務所	対面	国民年金加入、電子申請について	1
		八代	令和6年5月8日	八代年金事務所	対面	国民年金各種申請時の注意事項 障害年金の請求方法、注意点等	16
		八代	令和6年5月9日	八代年金事務所	対面	国民年金各種申請時の注意事項 障害年金の請求方法、注意点等	12
		本渡	令和6年5月15日	本渡年金事務所	対面	免除申請、未支給年金・老齢年金について	13
		熊本東	令和6年5月16日	熊本東年金事務所	非対面	国民年金事務の基本的事項 年金請求書の記入例に関する注意点	19
		熊本西	令和6年5月16日	熊本西年金事務所	非対面	国民年金事務の基本的事項 年金請求書の記入例に関する注意点	12
		玉名	令和6年5月17日	玉名年金事務所	対面	年金給付・国民年金制度説明	15
		熊本東	令和6年5月30日	熊本東年金事務所	非対面	国民年金事務の基本的事項 年金請求書の記入例に関する注意点	15
		熊本西	令和6年5月30日	熊本西年金事務所	非対面	国民年金事務の基本的事項 年金請求書の記入例に関する注意点	16
		玉名	令和6年7月26日	玉名年金事務所	対面	年金給付・国民年金関係届書の窓口審査	13
		熊本東	令和6年10月23日	熊本東年金事務所	対面	国民年金事務の窓口相談時における注意点 障害基礎年金請求手続き事例集	8
		本渡	令和6年10月30日	本渡年金事務所	対面	免除申請、未支給年金・老齢年金について	10
		本渡	令和6年11月6日	本渡年金事務所	対面	免除申請、未支給年金・老齢年金について	10
		熊本東	令和6年11月6日	熊本東年金事務所	対面	国民年金事務の窓口相談・における注意点 障害基礎年金請求手続き事例集	16
		八代	令和6年11月7日	八代年金事務所	対面	国民年金各種申請時の注意事項 障害年金の請求方法、注意点等	11
		八代	令和6年11月8日	八代年金事務所	対面	国民年金各種申請時の注意事項 障害年金の請求方法、注意点等	11
		玉名	令和6年12月5日	玉名年金事務所	対面	年金給付・国民年金関係届書の窓口審査	7
		熊本西	令和6年12月5日	熊本西年金事務所	対面	国民年金関係届書の記入時の注意事項 障害基礎年金の事例集	17
		熊本西	令和6年12月13日	熊本西年金事務所	対面	国民年金関係届書の記入時の注意事項 障害基礎年金の事例集	14
		計	19回				236

	計画	実績	総括および課題																									
市区町村・官公庁	<p>○税務署へ広報チラシの設置依頼</p> <p>○確定申告会場（熊本城ホール）での「ねんきんネット」利用勧奨</p>	<p>確定申告時の窓口混雑緩和のため、熊本県内税務署に「年金受給者の源泉徴収票再発行手続き」および「国民年金保険料控除証明書再発行手続き」に関するチラシの設置依頼を行いました。(R7.1)</p> <div><div></div><div></div></div> <p>令和6年度は、新たな取り組みとして、熊本国税局と連携して確定申告会場で 年金事務所職員が「ねんきんネット」の利用促進を行いました。</p> <p>(令和7年2月17日～令和7年3月17日)</p>	<p>○今後も効果的な情報提供を行います。</p> <p>○左記期間中に約450名のお客様に新たにマイナポータルを経由して「ねんきんネット」の利用を行っていただきました。</p>																									
	関係機関	<p>○関係団体との協力連携による公的年金制度の周知等</p> <p>①社会保険労務士会・定例会議の開催</p>	<p>県内の関係団体と定期的な会議を開催し協力連携を図るとともに、各種説明会で制度の説明を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none">定期的な連絡会議を開催し、制度改正や事務取扱いの変更等にかかる情報提供を行うとともに、電子申請の推進に関する協力依頼を行いました。 <table><thead><tr><th>会議</th><th>実施日</th><th>会場</th><th>参加人数</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td>第1回連絡会議</td><td>令和6年9月6日</td><td>T K P 熊本カンファレンスセンター</td><td>17名</td><td>熊本県内4支部長参加</td></tr><tr><td>第2回連絡会議</td><td>令和7年3月7日</td><td>T K P 熊本カンファレンスセンター</td><td>16名</td><td>熊本県内4支部長参加</td></tr></tbody></table> <p>・社会保険労務士会会員への制度説明</p> <table><thead><tr><th>管轄事務所</th><th>支部等</th><th>実施日</th><th>会場</th><th>参加人数</th></tr></thead><tbody><tr><td>熊本東</td><td>熊本支部</td><td>令和6年5月24日</td><td>熊本市国際交流会館</td><td>対面30名、オンライン100名</td></tr></tbody></table>	会議	実施日	会場	参加人数	備考	第1回連絡会議	令和6年9月6日	T K P 熊本カンファレンスセンター	17名	熊本県内4支部長参加	第2回連絡会議	令和7年3月7日	T K P 熊本カンファレンスセンター	16名	熊本県内4支部長参加	管轄事務所	支部等	実施日	会場	参加人数	熊本東	熊本支部	令和6年5月24日	熊本市国際交流会館	対面30名、オンライン100名
会議		実施日	会場	参加人数	備考																							
第1回連絡会議	令和6年9月6日	T K P 熊本カンファレンスセンター	17名	熊本県内4支部長参加																								
第2回連絡会議	令和7年3月7日	T K P 熊本カンファレンスセンター	16名	熊本県内4支部長参加																								
管轄事務所	支部等	実施日	会場	参加人数																								
熊本東	熊本支部	令和6年5月24日	熊本市国際交流会館	対面30名、オンライン100名																								

7

計画		実績				総括および課題																					
関係機関	②全国健康保険協会 ・定例会議の開催 ・若手職員合同研修 ・表彰式の開催	<table><tr><th>会議・研修</th><th>実施日</th><th>会 場</th><th>参加人数</th></tr><tr><td>第1回定例会議</td><td>令和6年4月26日</td><td>TKP熊本カンファレンスセンター</td><td>12名</td></tr><tr><td>第2回定例会議</td><td>令和6年11月1日</td><td>TKP熊本カンファレンスセンター</td><td>12名</td></tr><tr><td>職員合同研修会</td><td>令和6年11月26日</td><td>熊本東年金事務所会議室</td><td>6名</td></tr></table> <p>年金委員・健康保険委員表彰式の開催（共同開催） 厚生労働大臣表彰：1名 全国健康保険協会理事長表彰：3名 全国健康保険協会熊本支部長表彰：9名</p> <p>※P22 「令和6年度 年金委員・健康保険委員 功労者表彰式」の取り組み参照</p>				会議・研修	実施日	会 場	参加人数	第1回定例会議	令和6年4月26日	TKP熊本カンファレンスセンター	12名	第2回定例会議	令和6年11月1日	TKP熊本カンファレンスセンター	12名	職員合同研修会	令和6年11月26日	熊本東年金事務所会議室	6名	<p>○資格と給付は、密接な関係であるため、お客様サービスの観点からも非常に重要です。引き続き連携強化しながら事業推進を図ります。</p> <p>○合同研修会においては、互いの業務内容について理解を深め視野を広げることができ、職員同士の交流も深めることができました。今後は、人材育成も含め研修会の内容をさらに充実させてまいります。</p>					
	会議・研修	実施日	会 場	参加人数																							
第1回定例会議	令和6年4月26日	TKP熊本カンファレンスセンター	12名																								
第2回定例会議	令和6年11月1日	TKP熊本カンファレンスセンター	12名																								
職員合同研修会	令和6年11月26日	熊本東年金事務所会議室	6名																								
	③社会保険協会 ・広報誌へ記事を掲載し、会員事業所への情報提供を行う。	<p>・年6回発行される社会保険協会発行の広報誌「社会保険くまもと」編集会議に出席し、記事提供を行いました。</p> <div></div> <p>・社会保険協会主催の事務講習会</p> <table><tr><th>管轄</th><th>実施日</th><th>会 場</th><th>参加人数</th></tr><tr><td>八代</td><td>令和6年11月14日</td><td>桜十字ホールやつしろ</td><td>56名</td></tr><tr><td>玉名</td><td>令和6年11月19日</td><td>玉名市民会館</td><td>38名</td></tr><tr><td>熊本東</td><td>令和6年12月13日</td><td>熊本県民交流館（パレア）</td><td>37名</td></tr><tr><td>本渡</td><td>令和7年1月24日</td><td>天草市民センター</td><td>47名</td></tr></table>				管轄	実施日	会 場	参加人数	八代	令和6年11月14日	桜十字ホールやつしろ	56名	玉名	令和6年11月19日	玉名市民会館	38名	熊本東	令和6年12月13日	熊本県民交流館（パレア）	37名	本渡	令和7年1月24日	天草市民センター	47名	<p>○記事掲載内容を4コマ漫画にし、より分かりやすく読みやすい記事とすることができました。</p> <p>○社会保険協会にご協力いただき、広く公的金融制度の周知を行うことができました。今後も可能な範囲で講師派遣を行います。</p>	
管轄	実施日	会 場	参加人数																								
八代	令和6年11月14日	桜十字ホールやつしろ	56名																								
玉名	令和6年11月19日	玉名市民会館	38名																								
熊本東	令和6年12月13日	熊本県民交流館（パレア）	37名																								
本渡	令和7年1月24日	天草市民センター	47名																								

8

	計画	実績	総括および課題																											
関係機関	<p>④社会保険委員会</p> <p>各種会議への参加 社会保険委員会の会議に出席し、年金制度の説明や事業への協力依頼を行います。</p>	<table><thead><tr><th>事務所名</th><th>開催日</th><th>会議名</th></tr></thead><tbody><tr><td>全事務所</td><td>令和6年5月31日</td><td>熊本県社会保険委員会総会</td></tr><tr><td>玉名</td><td>令和6年6月21日</td><td>玉名支部役員会</td></tr><tr><td>全事務所</td><td>令和6年7月30日</td><td>第1回拡大支部長会議</td></tr><tr><td>熊本東</td><td>令和6年8月21日</td><td>熊本支部役員会</td></tr><tr><td>熊本東</td><td>令和6年9月24日</td><td>第2回拡大支部長会議</td></tr><tr><td>玉名</td><td>令和6年12月6日</td><td>玉名支部役員会</td></tr><tr><td>全事務所</td><td>令和7年3月12日</td><td>第3回拡大支部長会議</td></tr><tr><td>熊本東</td><td>令和7年3月24日</td><td>熊本支部役員会</td></tr></tbody></table>	事務所名	開催日	会議名	全事務所	令和6年5月31日	熊本県社会保険委員会総会	玉名	令和6年6月21日	玉名支部役員会	全事務所	令和6年7月30日	第1回拡大支部長会議	熊本東	令和6年8月21日	熊本支部役員会	熊本東	令和6年9月24日	第2回拡大支部長会議	玉名	令和6年12月6日	玉名支部役員会	全事務所	令和7年3月12日	第3回拡大支部長会議	熊本東	令和7年3月24日	熊本支部役員会	<p>○今後も社会保険委員会の会議に積極的に参加し、情報共有を図ることで更なる連携強化を推進してまいります。</p>
	事務所名	開催日	会議名																											
	全事務所	令和6年5月31日	熊本県社会保険委員会総会																											
	玉名	令和6年6月21日	玉名支部役員会																											
	全事務所	令和6年7月30日	第1回拡大支部長会議																											
	熊本東	令和6年8月21日	熊本支部役員会																											
	熊本東	令和6年9月24日	第2回拡大支部長会議																											
	玉名	令和6年12月6日	玉名支部役員会																											
	全事務所	令和7年3月12日	第3回拡大支部長会議																											
	熊本東	令和7年3月24日	熊本支部役員会																											
<p>表彰式の開催 全国健康保険協会熊本支部との共催。熊本県社会保険委員会および熊本県社会保険協会の後援で年金委員功労者表彰式を開催します。</p>	<p>役員会等において、制度改正やデジタル化推進の説明を行い、事業への協力依頼を行いました。</p> <p>11月13日に年金委員功労者表彰式を開催しました。 優秀社会保険委員長表彰 1名 ※P22 「令和6年度 年金委員・健康保険委員 功労者表彰式」の取り組み参照</p>	<p>○今後も、長年にわたり社会保険制度の発展に寄与された委員の皆様を表彰するため、関係機関と連携し表彰式を開催してまいります。</p>																												

(2) 年金セミナー事業

計画	実績	総括および課題								
○年金セミナーの実施に向けた 県内教育関係機関・各種学校 への協力要請	<p>熊本県教育庁高校教育課および義務教育課、市町村教育委員会、私学協会等の県内教育関係機関へ、年金セミナー実施や「わたしと年金」エッセイ募集に向けた協力要請を行いました。</p> <p>また、熊本県私立中学・高等学校校長会に出席し、年金セミナー開催の協力依頼を行いました。</p>	<p>各学校への勧奨（アプローチ）は、文書主体による実施となりましたが、昨年実施校へは年金事務所から電話等による勧奨（アプローチ）を実施しました。</p> <p>今後は、新規実施校拡大に向け電話・訪問による勧奨（アプローチ）にも注力してまいります。</p>								
	<table><tr><th>実施日</th><th>要請機関</th></tr><tr><td>令和6年4月23日（火）</td><td>熊本県教育庁教育指導局高校教育課</td></tr><tr><td>令和6年4月23日（火）</td><td>熊本市教育委員会事務局学校教育部指導課</td></tr><tr><td>令和6年4月24日（水）</td><td>熊本県私立中学高等学校協会</td></tr><tr><td>令和6年5月24日（金）</td><td>熊本県私立中学・高等学校校長会</td></tr></table> <p>5月に県内教育機関に対し年金セミナー開催依頼文書を送付するとともに、年金事務所から電話等により個別に勧奨（アプローチ）を行いました。</p> <p>併せて、県内中学・高校支援学校（24校）に対し、年金セミナー開催依頼文書を送付しました。</p>		実施日	要請機関	令和6年4月23日（火）	熊本県教育庁教育指導局高校教育課	令和6年4月23日（火）	熊本市教育委員会事務局学校教育部指導課	令和6年4月24日（水）	熊本県私立中学高等学校協会
実施日	要請機関									
令和6年4月23日（火）	熊本県教育庁教育指導局高校教育課									
令和6年4月23日（火）	熊本市教育委員会事務局学校教育部指導課									
令和6年4月24日（水）	熊本県私立中学高等学校協会									
令和6年5月24日（金）	熊本県私立中学・高等学校校長会									

知って
おきたい
年金の
はなし

20歳に
なったら
国民年金

厚生年金の仕組み	国民年金の仕組み	2
労働者に支払われる国民年金	自営・小規模事業主	10
労働者に支払われる国民年金	フリーランスの年金	14
年金生活のしくみ	国民年金の給付	18
年金生活のしくみ	年金生活のしくみ	20

厚生労働省 日本年金機構

10



計画		実績					総括および課題	
〇年金セミナーの実施 各学校の要望に応じて年金セミナーを行った。		・セミナー実施回数（令和6年4月～令和7年3月）					動画視聴のほか、オンラインによる実施も可能な旨を、引き続き周知してまいります。	
			大学・短大	専門学校	高等学校	中学校	支援学校	計
		熊本東	0校	3校4回	4校	8校12回	2校	17校22回
		熊本西	1校	5校	4校	0校	2校	12校
		八代	0校	2校	0校	1校	1校	4校
		本渡	0校	2校	3校	0校	0校	5校
		玉名	1校	0校	0校	0校	0校	1校
		合計	2校	12校13回	11校	9校13回	5校	39校44回
		【参考】年金セミナー開催校（令和6年4月～令和7年3月）						
管轄	実施日	区分	対象校		講師		参加人数	
玉名	令和6年4月4日	大学・短大	九州看護福祉大学		機構職員		120名	
熊本東	令和6年5月2日	支援学校	熊本県立小国支援学校		機構職員		59名	
熊本東	令和6年5月20日	専門学校	九州動物学院		機構職員		59名	
熊本西	令和6年6月4日	専門学校	九州工科自動車専門学校		機構職員		38名	
八代	令和6年6月13日	支援学校	八代市立八代市八代支援学校		機構職員		35名	
熊本西	令和6年7月12日	専門学校	熊本医療センター附属看護学校		機構職員		43名	
熊本東	令和6年7月24日	高等学校	熊本県高等学校教育研究会家庭部会		機構職員		8名	
熊本西	令和6年7月25日	支援学校	熊本県立黒石原支援学校		機構職員		80名	
熊本西	令和6年7月26日	高等学校	クラーク記念国際高等学校		地域年金推進員		72名	
熊本西	令和6年8月2日	支援学校	熊本県立かもと稲田支援学校		機構職員		60名	

計画		実績		総括および課題	
		～前ページからのつづき～			
		【参考】年金セミナー開催校（令和6年4月～令和7年3月）			
管轄	実施日	区分	対象校	講師	参加人数
八代	令和6年8月2日	中学校	八代市立鏡中学校	機構職員	51名
本渡	令和6年8月16日	専門学校	天草郡市医師会附属天草准看護高等専修学校	機構職員	12名
熊本西	令和6年9月19日	専門学校	熊本工業専門学校	機構職員	48名
熊本東	令和6年9月27日	専門学校	熊本デザイン専門学校	地域年金推進員	47名
熊本東	令和6年10月3日	中学校	熊本市立飽田中学校	地域年金推進員	120名
熊本西	令和6年10月8日	専門学校	湖東カレッジ唐人町校	機構職員	48名
本渡	令和6年11月1日	高等学校	熊本県立天草高等学校	機構職員	176名
熊本西	令和6年11月8日	専門学校	専修学校熊本YMCA学院	機構職員	40名
熊本東	令和6年11月12日	中学校	熊本市立芳野中学校	地域年金推進員	91名
熊本東	令和6年11月18日	中学校	熊本市立河内中学校	地域年金推進員	23名
熊本東	令和6年12月5日	中学校	益城町立木山中学校	地域年金推進員	84名
熊本西	令和6年12月5日	大学・短大	尚絅大学短期大学部武蔵ヶ丘キャンパス	機構職員	80名
熊本東	令和6年12月13日	中学校	熊本市立城西中学校	地域年金推進員	60名
八代	令和6年12月13日	専門学校	熊本高等専門学校八代キャンパス	機構職員	133名
熊本西	令和6年12月18日	高等学校	文徳高等学校	機構職員	351名

～次ページへつづく～

計画		実績		総括および課題	
		～前ページからのつづき～			
		【参考】年金セミナー開催校（令和6年4月～令和7年3月）			
管轄	実施日	区分	対象校	講師	参加人数
熊本東	令和7年1月10日	専門学校	九州中央リハビリテーション学院	地域年金推進員	21名
熊本東	令和7年1月15日	中学校	熊本市立西原中学校	地域年金推進員	40名
八代	令和7年1月22日	専門学校	人吉球磨准看護学院	機構職員	23名
熊本東	令和7年1月29日	高等学校	慶誠高等学校	地域年金推進員	277名
熊本東	令和7年1月30日	中学校	熊本市立京陵中学校清水が丘分校	地域年金推進員	10名
本渡	令和7年1月31日	高等学校	熊本県立牛深高等学校	機構職員	26名
熊本東	令和7年2月7日	高等学校	熊本県立松橋高等学校	地域年金推進員	43名
熊本東	令和7年2月14日	支援学校	熊本県立熊本聾学校	機構職員	30名
本渡	令和7年2月14日	高等学校	熊本県立上天草高等学校	機構職員	38名
本渡	令和7年2月19日	専門学校	天草市立本渡看護専門学校	機構職員	34名
熊本西	令和7年2月20日	高等学校	菊池女子高等学校	機構職員	40名
熊本西	令和7年2月21日	高等学校	鹿本商工高等学校	機構職員	90名
熊本東	令和7年2月21日	高等学校	熊本県立湧心館高等学校	地域年金推進員	58名
熊本東	令和7年2月26日	中学校	熊本市立天明中学校	地域年金推進員	64名
39校	44回			計	2,732人

(3) 地域相談事業

計画		実績			総括および課題
○出張年金相談の実施 (市区町村、関係機関等)		年金事務所から遠隔地となる市町村において、以下のとおり出張年金相談を実施しました。 ・出張年金相談実施回数(令和6年4月～令和7年3月)			今後も住民ニーズを踏まえつつ引き続き市町村や関係機関と連携しながら実施してまいります。
管轄事務所	開催日	会場	回数 (回)	相談人数	
熊本西	毎週水曜日	山鹿市役所	40	319	
	第二第四火曜日	菊池市役所	35	302	
	第三金曜日	大津町役場	12	99	
	第四木曜日	熊本市北区役所	12	139	
熊本東	第一第三月曜日	阿蘇市一の宮保健センター	19	81	
	第二第四月曜日	阿蘇市農村環境改善センター	19	80	
	第四金曜日	高森総合センター	12	46	
	第一金曜日	おぐに町民センター	10	40	
	第一第三火曜日	宇城市役所	24	93	
	第一第三木曜日	宇土市福祉センター	24	98	
	第二金曜日	矢部保健福祉センター千寿苑	11	43	
八代	毎週月曜日	人吉市役所	42	316	
	第一第三水曜日	錦町総合福祉センター	25	188	
	第二第四水曜日	多良木町多目的研修センター	26	203	
	第二第四木曜日	水俣市総合もやい直しセンター	24	127	
	第三金曜日	芦北町役場	12	64	
本渡	第二木曜日	天草市役所牛深支所	12	48	
	第三木曜日	上天草市役所大矢野庁舎	12	48	
玉名	第四火曜日	荒尾市役所	12	47	
合計			383回	2,381人	

計画	実績	総括および課題																												
○ハローワーク説明会での 国民年金手続き等の周知	<p>熊本県内のハローワークにおいて、定期的に求職者や失業者に対する年金制度説明会を開催しました。あわせて、国民年金保険料免除申請にかかる相談会を開催しました。</p> <p>年金制度説明会や相談会の実施による制度周知が困難なハローワークについては、ハローワーク職員による制度説明や離職者への資料配布、窓口へのリーフレット設置を依頼しました。</p>	<p>○引き続き説明会実施に向けたハローワークへの協力依頼を継続してまいります。</p> <p>○当該説明会の参加者には免除対象者が多いと見込まれるため、引き続き関係機関と連携して、工夫しながら相談会を継続していく。</p>																												
<table><tr><th>管轄事務所</th><th>機構職員による 説明会実施回数</th><th>ハローワーク職員による 説明会実施回数</th><th>資料配布・DVD視聴等</th></tr><tr><td>熊本東</td><td>23</td><td>1</td><td>資料配布</td></tr><tr><td>熊本西</td><td>0</td><td>0</td><td>資料配布のみ</td></tr><tr><td>八代</td><td>0</td><td>0</td><td>資料配布</td></tr><tr><td>本渡</td><td>0</td><td>50</td><td>資料配布</td></tr><tr><td>玉名</td><td>0</td><td>0</td><td>資料配布・DVD視聴</td></tr><tr><td>計</td><td>23</td><td>51</td><td></td></tr></table>			管轄事務所	機構職員による 説明会実施回数	ハローワーク職員による 説明会実施回数	資料配布・DVD視聴等	熊本東	23	1	資料配布	熊本西	0	0	資料配布のみ	八代	0	0	資料配布	本渡	0	50	資料配布	玉名	0	0	資料配布・DVD視聴	計	23	51	
管轄事務所	機構職員による 説明会実施回数	ハローワーク職員による 説明会実施回数	資料配布・DVD視聴等																											
熊本東	23	1	資料配布																											
熊本西	0	0	資料配布のみ																											
八代	0	0	資料配布																											
本渡	0	50	資料配布																											
玉名	0	0	資料配布・DVD視聴																											
計	23	51																												

(4) 年金委員活動支援事業

計画	実績	総括および課題
<p>○年金委員への情報提供</p>	<p>地域型年金委員へ情報誌「なごみ☆便り」を偶数月に隔月で送付し、情報提供を行いました。</p> <p>上記のほか、日本年金機構HPでは、「年金委員通信ページ」を設置し、年金委員の皆さまへの情報を発信しています。具体的には、公的年金制度の普及・啓発活動にご協力いただく年金委員の役割をご紹介します、年金委員の皆さまの活動に役立つ情報を掲載しています。</p> <p>[主な掲載内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年金制度説明会および年金委員研修資料・関係届書 ・Topicsおよび年金委員活動レポート 	<p>今後も引き続き、時期にあわせた内容をお届けできるよう、各種情報提供につとめてまいります。</p>  <div data-bbox="1546 982 2070 1375"> <p>年金委員として活動されている皆さま</p> <p>年金委員活動に必要な情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 年金委員研修を開催しています ▶ 年金制度説明会および年金委員研修資料・関係届書 ▶ 年金委員表彰 ▶ Topicsおよび年金委員活動レポート </div>

(4) 年金委員活動支援事業

計画	実績	総括および課題	
○年金委員研修の実施	令和6年度の全国年金委員研修会は東京参集型と日本年金機構のテレビ会議システムを併用したオンライン形式により開催しました。	年金委員の活動は、職場や地域における制度周知・理解に欠かせないことから、各種情報提供や研修の実施等により、今後もしっかりとその活動をサポートしてまいります。	
	・全国年金委員研修（令和6年11月11日（月）14:00～16:30）		
	開催方式	日時	参加人数
	東京参集	令和6年11月11日（月）14:00～16:30 令和6年11月12日（火）9:30～11:30	障害年金センター（東京都新宿区大久保） 地域型（熊本西）2名 地域型（熊本東）1名 職域型（熊本東）1名
オンライン	令和6年11月11日（月）14:00～16:30	地域型年金委員が各年金事務所へ参集し、日本年金機構のテレビ会議システムにより視聴	地域型21名

(4) 年金委員活動支援事業

計画	実績				総括および課題
○年金委員研修の実施	全国年金委員研修のほか、以下の研修を実施しました。 ・地域における年金委員研修				年金委員は地域や職場での制度周知・理解の促進に欠かせない存在であり、国民年金の納付率向上、無年金者・低年金者の防止に貢献していただく、いわば「地域や職場における機構職員」であることから、研修会や情報提供を通じてしっかりとその活動をサポートしてまいります。
	管轄	実施日	対象者	会場	
	熊本東・西	令和6年9月18日	職域型	熊本県立劇場 大会議室	
	玉名	令和6年9月19日	職域型	玉名市民会館 第2会議室	
	熊本東・西	令和6年10月17日	職域型	コッコファーム 大・中会議室	
	熊本東・西	令和6年10月29日	職域型	グランメッセ熊本 大会議室	
	八代	令和6年11月14日	職域型	桜十字ホールやつしろ	
	熊本東・西	令和7年2月3日	職域型	グランメッセ熊本 大会議室	
	玉名	令和7年2月6日	職域型	玉名市民会館 第2会議室	
	熊本東・西	令和7年2月13日	職域型	コッコファーム 大・中会議室	
	八代	令和7年2月18日	職域型	人吉カルチャーパレス	
	熊本東・西	令和7年2月20日	職域型	熊本県立劇場 大会議室	
	全事務所	令和7年2月21日	職域型	Web開催 (Microdoft Teams)	
	八代	令和7年3月3日	職域型	桜十字ホールやつしろ	
	計	12回		計	833名

計画	実績	総括および課題									
○地域型年金委員連絡会の開催	熊本県内の地域型年金委員および年金事務所職員によって構成される「 熊本県地域型年金委員連絡会・地区連絡会 」を開催し、研修や意見交換を行いました。	令和3年度（令和4年3月17日）の設置後、令和4年度から開催することとなりましたが、試行錯誤しながらも、定期的な開催を軌道に乗せることができました。									
	<table><tr><th>実施時期</th><th>実施日</th><th>内容</th></tr><tr><td>上期</td><td>令和6年6月20日</td><td>国民年金手続きについて意見交換</td></tr><tr><td>下期</td><td>令和7年1月22日</td><td>国民年金保険料免除制度について意見交換</td></tr></table>	実施時期	実施日	内容	上期	令和6年6月20日	国民年金手続きについて意見交換	下期	令和7年1月22日	国民年金保険料免除制度について意見交換	今後も定期的に開催し、地域型年金委員相互の情報共有を図り、年金委員活動を組織的に活性化させてまいります。
	実施時期	実施日	内容								
	上期	令和6年6月20日	国民年金手続きについて意見交換								
下期	令和7年1月22日	国民年金保険料免除制度について意見交換									
		<div><div>年金制度説明会資料</div><div>～国民年金保険料免除制度編～</div><div></div></div>									
<div><div>熊本県地域型年金委員連絡会</div><div><div>・各地区代表年金委員</div><div>・熊本県内年金事務所長および副所長</div></div><div><div>熊本東地区連絡会</div><div><div>・熊本東管内の地域型年金委員</div><div>・熊本東年金事務所長および副所長</div></div><div><div>熊本西地区連絡会</div><div><div>・熊本西管内の地域型年金委員</div><div>・熊本西年金事務所長</div></div><div><div>八代地区連絡会</div><div><div>・八代管内の地域型年金委員</div><div>・八代年金事務所長および副所長</div></div><div><div>本渡地区連絡会</div><div><div>・本渡管内の地域型年金委員</div><div>・本渡年金事務所長および副所長</div></div><div><div>玉名地区連絡会</div><div><div>・玉名管内の地域型年金委員</div><div>・玉名年金事務所長および副所長</div></div></div></div></div></div></div></div>											

計画	実績	総括および課題																				
<p>〇年金委員委嘱数拡大</p>	<p>年金委員の推薦・委嘱について、熊本県社会保険労務士会などの関係団体、市町村、教育機関、日本年金機構のOB・OGおよび事業所への協力依頼を行いました。</p> <p>結果として、昨年度末の委嘱数から、地域型については19名が減、職域型については63名が増となりました。</p> <p>・ 熊本県における委嘱数の推移</p> <p>(職域型年金委員)</p> <table><tr><td>令和2年度末</td><td>令和3年度末</td><td>令和4年度末</td><td>令和5年度末</td><td>令和6年度末</td></tr><tr><td>2,384人</td><td>2,575人</td><td>2,651人</td><td>2,722人</td><td>2,885人</td></tr></table> <p>(地域型年金委員)</p> <table><tr><td>令和2年度末</td><td>令和3年度末</td><td>令和4年度末</td><td>令和5年度末</td><td>令和6年度末</td></tr><tr><td>90人</td><td>128人</td><td>143人</td><td>150人</td><td>131人</td></tr></table>	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	2,384人	2,575人	2,651人	2,722人	2,885人	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	90人	128人	143人	150人	131人	<p>職域型については、これまで令和6年10月からの短時間労働者の適用拡大に向け、制度改正の対象となる被保険者50人以上の事業所を対象に勧奨を行ってまいりましたが、被保険者50人未満事業所に対しても独自作成したチラシを活用した文書勧奨、地域型については文書勧奨や電話勧奨を実施することで委嘱数を増加させることができました。</p> <p>地域型については、3年間の任期満了を迎えた委員の方が、高齢を理由に委員継続を辞退されたケースが多く、結果的に委員数が減となりました。今年度は関係機関に積極的なアプローチを行い、更なる委嘱拡大に努めてまいります。</p> <div><p>年金委員募集中！</p><p>年金委員とは、厚生労働大臣の指導により、自治体において年金制度の説明・相談・助言などの活動を行う民間ボランティアです。手帳が交付されます。定年・退職・死亡など各種の給付に役立ちます。</p><p>年金委員になるメリット</p><ul style="list-style-type: none">① 年金に関する最新情報を自治体から率先して受け取る。② 自治体で活動する機会があり、社会貢献ができる。③ 活動中に年金に関する知識を身につけ、自分自身の年金生活に役立てることができる。</div>
令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末																		
2,384人	2,575人	2,651人	2,722人	2,885人																		
令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末																		
90人	128人	143人	150人	131人																		

(5) 「ねんきん月間（11月）」および「年金の日（11月30日）」

計画

実績

総括および課題

〇こども絵画展の実施

「わたしのかぞくのえがお」と題して熊本東年金事務所近隣の「えがおエミィ保育園」の園児63名より絵画を提出いただき、11月の「ねんきん月間」期間中、熊本東年金事務所1階待合室に展示しました。



〇大規模商業施設等での出張年金相談会の実施

「ねんきん月間」「年金の日」にあわせて、大型商業施設での出張年金相談を熊本県内年金事務所でも実施しました。

実施日	開催場所	相談人数
令和6年11月21日	鶴屋百貨店	10人
令和6年11月27日	ゆめタウンはません	16人
令和6年11月28日	ゆめタウン光の森	21人



R6年度も大型商業施設での出張年金相談を実施しましたが、当日は、予想以上に多くの方にお越しいただき、年金記録の確認や年金見込額の相談など、大盛況となりました。

計画	実績	総括および課題										
<p>○「わたしと年金」エッセイ募集</p>	<p>中学生以上の生徒・学生・一般の方々を対象に、ご自身やご家族などの身近な方と公的年金制度とのかかわり＝「わたしと年金」をテーマとしたエッセイの募集を行いました。 今年度は一般（2名）、学生（1名）の応募があり、そのうち1名が優秀賞を受賞しました。</p> <div><div></div><div></div></div>	<p>今後は、熊本県内からの更なる応募数増に向けて、学校訪問による協力要請、県立高校や小中学校の校長会への協力要請等を積極的に行ってまいります。</p>										
<p>○年金委員表彰</p>	<p>全国健康保険協会との共催により、 「令和6年度 年金委員・健康保険委員 功労者表彰式」を開催しました。</p> <p>日時：令和6年11月13日（水）14時～15時 場所：KKRホテル熊本 2階 五峯の間</p> <table><tr><td>(年金委員表彰者数)</td><td>(健康保険委員表彰者数)</td></tr><tr><td>厚生労働大臣表彰 2 名</td><td>厚生労働大臣表彰1名</td></tr><tr><td>日本年金機構理事長表彰 3名</td><td>全国健康保険協会理事長表彰 3 名</td></tr><tr><td>日本年金機構理事表彰 8名</td><td>全国健康保険協会熊本支部長表彰 9 名</td></tr><tr><td>社会保険委員会長表彰 1名</td><td></td></tr></table> <p>記念公演：「働く人の健康と睡眠対策のポイントについて」 講 師：熊本産業保健総合支援センター 産業保健専門職</p>	(年金委員表彰者数)	(健康保険委員表彰者数)	厚生労働大臣表彰 2 名	厚生労働大臣表彰1名	日本年金機構理事長表彰 3名	全国健康保険協会理事長表彰 3 名	日本年金機構理事表彰 8名	全国健康保険協会熊本支部長表彰 9 名	社会保険委員会長表彰 1名		<p>全国健康保険協会、社会保険委員会と事前の打ち合わせを行い、円滑な式の運営を行いました。また、社会保険協会との共催も関係団体としての連携を深める効果がありました。</p>
(年金委員表彰者数)	(健康保険委員表彰者数)											
厚生労働大臣表彰 2 名	厚生労働大臣表彰1名											
日本年金機構理事長表彰 3名	全国健康保険協会理事長表彰 3 名											
日本年金機構理事表彰 8名	全国健康保険協会熊本支部長表彰 9 名											
社会保険委員会長表彰 1名												

22

(6) 地域年金事業運営調整会議

計画		実績		総括および課題																				
○地域年金事業運営調整会議 の開催（年2回）				委員の皆様の貴重なご意見をしっかりと事業に活かせるよう、引き続き取り組んでまいります。																				
		会議	実施日		主な議題																			
		令和6年度 第1回	令和6年7月23日		令和5年度事業実施結果の報告 令和6年度事業計画																			
		令和6年度 第2回	書面開催		令和6年度事業実施結果中間報告 令和7年度事業計画（案）																			
		【前回会議（R6.7.23）でのご意見と対応状況】																						
ご意見		対応																						
1	年金相談の内容について、例えば「物価が上がるのに年金額は上がらない」等、様々な相談があると思うが、こういった相談があるのか内容を分類し教えてほしい。	<div>令和6年4月～9月末までの間、熊本東年金事務所の窓口で対応した年金相談の区分は以下のとおりです。</div> <div><div>年金相談内容分類</div><table><thead><tr><th>区分</th><th>件数</th></tr></thead><tbody><tr><td>1 年金制度に関する相談</td><td>108</td></tr><tr><td>2 被保険者記録に関する相談</td><td>199</td></tr><tr><td>3 年金見込額に関する相談</td><td>696</td></tr><tr><td>4 年金請求に関する相談</td><td>5125</td></tr><tr><td>5 年金証書の内容等決定に関する相談</td><td>55</td></tr><tr><td>6 諸変更手続きに関する相談</td><td>2318</td></tr><tr><td>7 年金の支払に関する相談</td><td>316</td></tr><tr><td>8 年金生活者支援給付金に関する相談</td><td>97</td></tr><tr><td>9 その他の相談</td><td>1355</td></tr></tbody></table></div>			区分	件数	1 年金制度に関する相談	108	2 被保険者記録に関する相談	199	3 年金見込額に関する相談	696	4 年金請求に関する相談	5125	5 年金証書の内容等決定に関する相談	55	6 諸変更手続きに関する相談	2318	7 年金の支払に関する相談	316	8 年金生活者支援給付金に関する相談	97	9 その他の相談	1355
区分	件数																							
1 年金制度に関する相談	108																							
2 被保険者記録に関する相談	199																							
3 年金見込額に関する相談	696																							
4 年金請求に関する相談	5125																							
5 年金証書の内容等決定に関する相談	55																							
6 諸変更手続きに関する相談	2318																							
7 年金の支払に関する相談	316																							
8 年金生活者支援給付金に関する相談	97																							
9 その他の相談	1355																							
2	令和6年度の大学での学生納付特例制度にかかる相談・受付窓口の開設について、他県の取り組みを参考に積極的に取り組んでほしい。	<div>【令和6年10月22日（火）】</div> <div><div>・熊本大学を訪問し在学中の学生に対し学生納付特例等に関する年金相談を実施しました。</div><div>・相談件数（14件）、学生納付特例申請書（5件）をその場で受付</div></div>																						

(6) 地域年金事業運営調整会議

【前回会議（R7.2月書面開催）でのご意見と対応状況】

ご意見	対応
<p>1 本年金機構職員への研修実施状況についてお尋ねします。市町村職員向けの研修は、地域ごとに年2回実施されていますが（資料P6）、年金知識は多岐にわたるため、年金事務所職員への確認が肝要となります。</p> <p>しかし、機構職員の理解度に偏りがあると、市区町村窓口等で誤った案内につながってしまい、対応に苦慮する場面があります。</p> <p>そこで、機構での職員研修実施状況とその知識定着度合の把握方法について、ご教示ください。</p>	<p>日本年金機構においては、制度と実務の双方に精通した人材の育成を目指し、年度ごとに計画を定め研修を実施しております。</p> <p>また、より実践的な内容となるように職員の経験や担当業務等を考慮し、階層別研修、業務別研修および専門別研修といったようにカリキュラムを充実させ、研修の質の向上に努めています。研修後には研修回顧を提出し、理解度を測り、疑問点を解消する仕組みとしています。職員の業務知識の定着については、定期的に理解度チェックを行っており、知識を持った職員を育成するために内部資格認定試験を実施しているところです。</p>
<p>2 障がいの有無を問わず自発的な行動が難しい被保険者について、各種手続きの支援が必要な場合は、地域年金委員や社会保険労務士会に相談してもよろしいのでしょうか。被保険者の中には、障がいはないが社会との関わりが薄く、一人では年金事務所へ行きにくいと感じ、手続きが停滞している人もいます。ちなみに八代市では障がいのある人への相談窓口を地域ごとに設定しています。</p>	<p>各種お手続きの支援につきましては、社会保険労務士などの専門家にご相談されることも良案と考えます。日本年金機構が実施する業務のお手続きに関するご質問やご相談であれば、まずはお電話で最寄りの年金事務所へお問合せいただければと考えます。地域型年金委員の方には、年金についてのご相談があった場合は、年金事務所をご案内いただくように依頼しております。</p>
<p>3 年金セミナーの実績については、1月から3月の実施校についても情報提供いただけるとありがたい。</p>	<p>令和7年度第1回「熊本県地域年金事業運営調整会議」（令和7年7月23日開催予定）において、令和6年4月～令和7年3月までの年金セミナーの開催実績をお知らせいたします。</p>
<p>4 年金セミナーについては、学校の要望等を踏まえ効果的なセミナーとなるような工夫をしていただいている。実施日や実施時間、実施形態など、生徒の実態や学校の状況によって様々な要望があると思うが、今後も可能な範囲で窓口となる教員と連携を取っていただきたい。県立高校および県立中学校には、一人一台端末が配備されているため、動画等のデジタル教材の活用も可能となっている。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。年金セミナー事業は学生・生徒等の若年層に対して、年金制度の正しい知識や手続きを理解していただくこと、また、年金制度が身近で重要なものであることを学んでいただくための地域年金展開事業の核となる重要な取り組みであるため、更なる拡充に向けて積極的に取り組んで参ります。</p>
<p>5 「わたしと年金」エッセイ募集について、P21の「総括および課題」に記述がある「小中学校の校長会への協力要請等」について、特に「年金セミナー」を受講した中学校への呼びかけは有効だと考えます。ただ、小学校への協力要請については、指導内容や授業時数等との兼ね合いから、応募は難しいのではないかと考えます。これらの点を踏まえて、校長会への協力要請についてはご検討いただければと思います。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。いただいたご意見を参考に熊本県内から「わたしと年金」エッセイの応募が増加するよう効果的な働きかけを検討して参ります。（※応募資格は中学生以上となっております。）</p>

(6) 地域年金事業運営調整会議

【前回会議（R7.2月書面開催）でのご意見と対応状況】

ご意見	対応
<p>6 年金セミナー事業で社会保険労務士会でもワークサポート事業で県内の高校・専門学校に出前授業を行っています。協力できる部分があれば一緒に開催することも可能です。</p>	<p>当機構の事業へご協力いただける旨のお申し出、誠にありがとうございます。出前授業との共催等につきまして、別途ご相談させていただきます。</p>
<p>7 地域連携事業に関して、社会福祉協議会と協力・連携する取り組みが他県で見られてたが、免除手続きの周知・勧奨に有用と思われるので、取り組みをご検討いただきたい。地域連携事業に関して、以前、熊本市も意見されていたが、市町村役場のポスター掲示場所やチラシ設置場所にも限界があると思われるので、デジタルポスターの提供や、市町村HPと機構HPをリンクしてもらうなど、デジタル対応を見据えた取り組みをご検討いただきたい。</p>	<p>当県においても、令和6年7月より国民生活の安定の寄与および地域住民の福祉の向上を目的として、社会福祉協議会等との連携の下、生活困窮者等に対する国民年金保険料の免除手続等に関する制度周知および説明・相談支援を実施しております。デジタルポスターの提供や、市町村HPと機構HPのリンク等のデジタル対応の検討につきましては、日本年金機構本部へ上申いたします。</p>
<p>8 「ねんきん月間」および「年金の日」における取り組みに関して、エッセイの応募方法は郵送と聞いているが、機構HPへの投稿やメールによる応募など、若い人の応募への抵抗感をなくす簡便な応募方法をご検討いただきたい。</p>	<p>「ねんきんエッセイ」の簡便な応募方法の検討につきましては、日本年金機構本部へ上申いたします。</p>
<p>9 職域型年金委員に関して、何年も前に退職した方や既に全喪した事業所の年金委員の辞退届出書が提出される事例が散見されるので、年金委員あての郵送物の宛名に委員氏名を記載するなど、職域型年金委員の在職状況について、適宜ご確認いただきたい。</p>	<p>職域型年金委員が在職する事業所の適用状況や委員の在職状況を確認するよう努め、適正な届出をご案内するよう取り組んで参ります。</p>
<p>10 P17の（４）年金委員活動支援事業について・職域型年金委員研修は、人吉・天草の委員会との共催による研修は実施されていませんか。・R7.2月に行われている健康保険・年金委員研修はこの活動支援事業には入れられないでしょうか。</p>	<p>現在、人吉・天草地区において、熊本県社会保険委員会との共催による職域型年金委員研修は実施されておりましたが、共催による研修会実施のご希望があれば管轄の年金事務所へ個別へご相談ください。今回は令和6年4月～12月までの令和6年度事業実施結果の中間報告のため、R7年2月に実施した「健康保険委員・年金委員実務研修会」の開催実績は、令和7年度第1回熊本県地域年金事業運営行政会議（R7.7.23開催予定）の場で報告いたします。</p>

3. 令和7年度事業計画

令和7年度については、年金制度に対する正しい知識と理解を深め、制度加入や保険料納付に結び付けるため、地域、企業、教育等の様々な場において、年金制度の普及・啓発活動を行う「地域年金展開事業」を推進する。
特に 以下について重点的に取り組む。

(1) 「基幹業務推進活動」の重点取り組み方針

- ①オンラインサービスおよび外国人への適用・収納対策の推進
- ②関係機関・団体等との協力連携の推進
- ③年金委員活動の活性化

(2) 「普及・啓発活動」の重点取り組み方針

- ①年金月間、年金の日を中心とした「こども絵画展」等の全国展開
- ②関係機関・団体等の協力連携

(1) 地域連携事業

正しい年金制度の知識や手続き、制度改正等の情報等を地域において周知することは、地域年金展開事業の核となる重要な取り組みであるため、市町村、自治会、事業所、関係団体（社会保険労務士会、社会保険委員会、社会保険協会等）等と連携し、地域に根付いた情報提供活動を積極的に実施する。

1. チラシ・ポスター等の配布および掲示

- ・地域住民の身近な窓口である市役所や町役場を中心に、関係機関や関係団体の窓口にもポスターやリーフレットを設置。
- ・地域住民や会員の情報収集ツールである市報や会報等に年金制度や出張年金相談に関する記事を掲載。
- ・市区町村担当職員向け情報誌「かけはし」を配布。

2. 年金制度説明会

- ・自治体等関係機関（団体）との協力連携を図り、年金制度説明会を実施。

3. 地域年金事業運営調整会議の参画機関等との連携による周知・啓発

4. 関係団体との協力連携による公的年金制度の周知等

- ・自治会、町内会、民生委員会等を通じての公的年金制度の周知・啓発活動を実施。
- ・関係団体の職（会）員への研修やシニアプラン説明会等を実施し、協力・連携体制を強化。
- ・社会保険協会と共同開催する制度説明会（モデル実施）を拡大
- ・社会福祉協議会との協力・連携（継続推進）

(2) 年金セミナー事業

学生・生徒等の若年層に対して、年金制度の正しい知識や手続きを理解していただくこと、また、年金制度が身近で重要なものであることを学んでいただくための地域年金展開事業の核となる重要な取り組みであるため、更なる拡充に向けて積極的に取り組む。

また、引き続き若手職員を中心とした講師の育成を進めるとともに、受講者に応じた教材の見直しを進め、更なる充実を図る。

1. 年金セミナー実施に向けたアプローチ

- ・職員が大学・専門学校・高校等に出向き、年金セミナーの実施や「わたしと年金」エッセイ募集の要請を積極的に行う。
- ・県教育委員会や県立・私立高等学校校長会等に対し、学校現場での年金セミナー実施や「わたしと年金」エッセイ募集に関する通知の発出等の協力依頼を行う。

2. 年金セミナーの実施および充実化

- ・地域年金推進員を委嘱・活用し、次世代を担う生徒に対し、公的年金制度の仕組みや基本理念、正しい理解の普及を推進するため、個別学校訪問形式による年金セミナーを開催する。
- ・年金セミナー実施後のアンケート結果や先生方のご意見等および学校側からの要請に基づき、実施形式を工夫する。（実施にあたり、教材やワークショップ形式等開催形式を工夫。）
- ・県内各年金事務所の年金セミナーPT（プロジェクトチーム）を中心に、講師養成等によりセミナーの充実化を図る。
- ・大学で実施した場合、可能な限り学生納付特例申請書の受付を行う。

3. 大学や専門学校の窓口へのリーフレット等の設置

学生の身近な窓口である大学や専門学校の窓口に学生納付特例制度等のポスター・リーフレットを設置する。

(3) 地域相談事業

各年金事務所が主体となり、市役所・町村役場、自治会、大学、事業所、ハローワーク、商業施設等において出張年金相談（学生納付特例申請窓口、免除申請窓口含む）を実施する。

1. 自治体（市町村）

年金事務所より遠隔地の市町村に赴き、年金制度説明会や出張年金相談を実施。

2. 労働局関係等（ハローワーク）

ハローワークの雇用保険受給者説明会で国民年金手続き等の周知を実施。

3. 企業・団体等

事業所等に赴き、年金制度説明会を実施。

4. 民間施設等（公共施設並びに商業施設）

ねんきん月間、年金の日（11月30日）における大規模商業施設での年金相談会を実施。

5. 教育機関等（大学、専門学校）

大学等に赴き、主に学生納付特例制度にかかる相談・受付窓口を開設。

6. 社会福祉施設等（特別支援学校、養護施設）

特別支援学校や養護施設等に赴き、職員や保護者に対し障害年金等を含めた年金制度説明会を実施。

7. 街角の年金相談センター熊本（オフィス）の周知

(4) 年金委員活動の活性化・委嘱拡大

年金委員活動の活性化とその委嘱拡大を最重要課題と位置づけ、定期連絡会や年金委員研修等による情報発信の充実を図り、年金委員の活動に必要な情報提供を十分に行うとともに、関係団体等への働きかけを強化し、その委嘱拡大に努める。

1. 定期的な研修会・意見交換会の実施

- ・厚生労働省大臣官房年金管理審議官通知に基づき、制度改正事項、重点協力依頼事項を中心とした研修および意見交換会を実施する。
- ・地域型年金委員連絡会を半期に1回開催し、地域型年金委員の組織的活動の活性化を図る。

2. 年金委員への情報提供および制度周知等への協力依頼

- ・「年金委員活動の手引き」や「なごみ便り」（地域型のみ）を送付し活動を支援する。
- ・啓発資料（「アニュアルレポート」「退職後の年金手続きガイド」等）を送付するなど、積極的に情報提供を行う。
- ・日本年金機構ホームページ（年金委員のページ）を充実させる。（本部）
- ・職域型年金委員による企業内での制度周知を依頼する。
- ・地域型年金委員による地域住民へのチラシ配布等による制度周知と情報提供を依頼する。

3. 委嘱数拡大に向けた取り組み

- ・関係団体との連携・協力により事業所への研修会での年金制度説明とあわせて年金委員制度の周知を図る。
- ・年金委員未設置事業所（特に被保険者50名以上の事業所）へ推薦依頼文書を送付し、職域型年金委員の委嘱拡大を図る。
- ・関係機関との連携・協力により地域型年金委員の委嘱拡大を図る。

(5) 「ねんきん月間」 および「年金の日」における取り組み

11月の「ねんきん月間」や11月30日（いいみらい）の「年金の日」において、各年金事務所が創意工夫し、公的年金制度の普及・啓発活動および国民年金保険料収納対策を積極的に実施する。

1. 年金委員功労者表彰式の開催

2. 各年金事務所における公的年金制度の普及・啓発活動の実施

- ・年金事務所において「こども絵画展」を実施する。
- ・公的年金制度の普及・啓発活動とあわせて「ねんきんネット」等の普及を促進する。

3. 大型商業施設での年金相談

(6) 地域年金事業運営調整会議

地域、教育、企業の中で公的年金制度に対する理解をより深め、世代・年齢、地域・職域を超えた社会連帯を図ることを目的に、有識者や関係機関、関係団体等の民間委員から構成される「地域年金事業運営調整会議」を開催し、地域に密着した公的年金制度の周知方法や納付率向上策等について意見交換を行う。

1. 開催予定時期

令和7年7月および令和8年2月（年2回）

2. 主な議事

令和7年7月 令和6年度事業実施結果報告、令和7年度事業計画

令和8年2月 令和7年度事業実施結果中間報告（4～12月）、令和8年度事業計画（案）